
「10代の託児体験講座」の講師として参加してきました。

投稿日：2014年8月4日 | カテゴリー：[看護部ブログ](#)

うるおい交流館エクラで行われた「10代の託児体験講座」の講師として参加してきました。

小学校5年生から高校生まで幅広い年代の子どもたちに、子どもの成長のお話をした後で、妊婦体験、お人形の赤ちゃんだっこ体験、産道体験などを行いました。

妊婦体験は、臨月の妊婦さんぐらいの重みのジャケットを着けてもらって、妊婦さんの大変さを体験します。

赤ちゃんだっこ体験は、生まれたての首のすわっていない赤ちゃん人形をだっこしてみます。

産道体験というのは、キルトで作った大きな子宮の中に入って、産道を通り、もう一度生まれるということを経験します。

参加された子どもさんたちは、キラキラの瞳で挑戦されていました。

中には、「将来は助産師になりたい！」と一言でくださる子どもさんもいました。

いろいろな体験を通して、命の大切さを理解するとともに、毎日いつくしんで育ててくださっている親御さん方への感謝の気持ちも持ってもらえたと思います。

子どもさんたちのパワーときらきらの笑顔に囲まれて、楽しい時間を過ごしてきました。

明日は、今日の体験を活かして、実際に小さな子どもさんをお預かりして、託児体験をするそうです。

参加者の皆さん、がんばって！！ (看護部次長 中井英子)

